

令和4年8月10日 鳥類調査で確認された鳥類の一覧

目名	科名	種名	8月10日			環境省RL	東京RL
			東なぎさ	西なぎさ	最大個体数		
カモ	カモ	カルガモ		16	16		
		ウミアイサ	1		1		DD
ハト	ハト	ドバト		5	5		
ミズナギドリ	ミズナギドリ	オオミズナギドリ		1	1		
カツオドリ	ウ	カワウ	1780	146	1926		
ペリカン	サギ	アオサギ	21		21		
		ダイサギ	7		7		NT
		コサギ	13		13		VU
チドリ	チドリ	シロチドリ		4	4	VU	CR
	シギ	キアシシギ	16		16		VU
		イソシギ	1		1		VU
	カモメ	ウミネコ	550	56	606		留意種
タカ	ミサゴ	ミサゴ	1		1	NT	EN
スズメ	カラス	ハシボソガラス		1	1		
	ヒバリ	ヒバリ		4	4		VU
	ムクドリ	ムクドリ		4	4		
	スズメ	スズメ		10	10		
	セキレイ	ハクセキレイ		2	2		
合計8目 14科18種			9	11	18	2	9

※環境省レッドリスト(RL)の情報は、令和2年3月発行の最新版に準拠した。

※東京都レッドリスト(RL)の情報は、令和3年4月発行の最新版に準拠した。

CRは絶滅危惧IA類であり、ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種。

ENは絶滅危惧IB類であり、近い将来における絶滅の危険性が高い種。

VUは絶滅危惧II類であり、絶滅の危険が増大している種。

NTは準絶滅危惧であり、現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種。

DDは評価するだけの情報が不足している種。

※ () が付いている数字は、西・東なぎさで重複していない最大個体数である。